

## 認定 NPO 法人 湯河原町 地域作業所たんぽぽ

### 事業目的

障がい者・障がい児の地域での生活をサポートする事業活動を行うこの地域唯一の施設

### 活動歴

平成5年知的障がいの子どもを持つ保護者の会が「湯河原にも子どもたちが生きていく場所と手段が欲しい」と資源回収をして資金をつくり木質アパート6戸一間から作業所を始めた。

平成10年湯河原地域作業所開所  
平成18年特定非営利活動法人取得

### 団体情報

神奈川県足柄下郡湯河原町中央 2-21-5  
0465-64-0038  
メールアドレス：  
tanpopo@beetle.ocn.ne.jp

# ほかに行き場がなかった…でも「たんぽぽ」があった

おおぜいの障がい者を受け入れる  
新規施設の設備・備品購入に  
ご協力ください



所長 鈴木雅之さん

近隣含めこの地域で、行動障がい（暴力的）や多動性のある方の受け入れが可能な地域作業所はここに限られています。作業所に行けない障がい者は自宅で過ごすほかなく、介護者（多くの場合、親）が高齢化する中で、障がい者が地域で人と交流したり、就労に参加する機会がないことへの不安が高まっています。

このようなニーズに動かされ、施設拡張計画が持ち上がりました。県の補助金はありますが、自己資金も必要です。しかしもともと非営利の事業です。受益者負担にも、自己資金にも限りがあります。施設建設費は補助金・自己資金・借入で賄いますが、設備・備品にかかる部分は多くのご協力が必要です。

### 支援が必要な事業

行き場がない障がい者をもっと受け入れられるように、施設を拡大します。

生活支援・就労継続（多機能）合わせて現在の35名からます50名に拡げ、順次80名まで受け入れ人数を増やしていきます。

作業スペースを分けて、障がいに合わせた支援を可能にします。

専用の生活介護支援室を持つと、生活介護の方の居場所ができます。行動障がいの方は、子どもの声や行動、おしゃべりにいら立つことがなくなり、安心して過ごすことができます。

### 現在行っている事業

#### 地域作業所（就労継続支援B型・生活介護）

※地域作業所…障がいのある方たちの就労の場、日々の生きがいの場

ほかに地域活動支援センター・日中一時支援・障がい児対象の放課後等ディサービス・児童発達支援・移動支援・居宅介護・訪問介護・視覚障がい者同行援護・カフェたんぽぽ



事業指定助成プログラム  
**「エラベル」**  
目標金額 **2,160,980円**

寄付で可能になること

70万円寄付が集まると	30名の作業メンバーが作業（仕事）をすることができる。 (作業テーブル15本・イス30脚等の購入)
150万円寄付が集まると	さらに30名の作業メンバーが毎日、昼食をすることができる。 (厨房機器・深皿・炊飯器等の購入)
216万円寄付が集まると	さらに他の作業メンバーを含めて70名の方が毎日、昼食をすることができる。

### 寄付方法

郵便振替 00250-9-52723 (たんぽぽ専用口座)

銀行振込 中央労働金庫 新横浜支店 普通預金 109570  
口座名義人 ザイ カナガワイキイキシミンキン  
045-620-9044



### たんぽぽ利用者の声

- 「たんぽぽがあつて・・・」
- 近くのたんぽぽに通いたい。
  - 自宅からの行き場が無かった。
  - 肢体不自由で、地域での支援を希望。
  - 他で断られ、行き場が無かった。
  - たんぽぽが生きがい。
  - たんぽぽに来るまでは、自宅で過ごしていた。たんぽぽに来て本当によかったです。
  - 里親が高齢の為、グループホームに入所し、たんぽぽへの通所を希望。
  - 現在入院中（精神）。一時帰宅時に利用。退院後の利用希望。
  - 他で統かず行き場が無かった。

などがありますが、「自宅からの行き場がなかった。」と言う声が圧倒的に多いです。